

～舞台専門手話や舞台機構を知ろう～ 手話勉強会

舞台現場やイベント会場などに於ける難しい舞台用語を、基本的な知識と合わせて、手話でどう表現すれば良いか解説します。



会場や劇場との舞台打ち合わせ、演出、舞台監督、舞台照明とのコミュニケーション…

手話通訳が必要な場面はますます増えてきています。舞台専門語や舞台機構を知らないままになってしまうと、次々に影響が出て、会場や劇場の皆さんに迷惑がかかります。最悪は、時間が来ても、幕を開けられないなどという事態になります。

仕込み（舞台準備）、リハーサルと本番、バラシ（舞台片付け）で慌て戸惑うことがないように、各自で知っておいていただければと基礎的な舞台専門手話を学ぶ企画を開催します。

ご興味をお持ちの方は、ぜひご参加ください。

【日時】平成29年 **11月17日**（金）18:45～20:45

【場所】福岡市市民福祉プラザ 2階 201（福岡市中央区荒戸3丁目3-39）

【講師】Office 風の器 庄崎 隆志 氏

【対象】①福岡県聴覚障害者協会会員
②福岡県手話の会連合会会員
③舞台に興味のある聴覚障害者

※読み取り通訳なし、手話の読み取りができる方対象

【定員】50名 ※定員になり次第、締め切ります

【参加費】500円 ※当日、受付にて徴収します

【申し込み先】福岡ろう劇団博多

フルネーム、連絡先、所属（対象の①～③）をお知らせください

E-mail: fukuokarougekidanhakata@gmail.com

FAX: 092-963-4458（野上）